パブリックコメント意見募集の結果公表

帯広市地域公共交通計画(原案)に対して、市民の皆様からご意見を募集しました結果について、ご意見の概要と市の考え方は下記のとおりです。ご意見をお寄せいただきありがとうございました。

寄せられたご意見等について検討した結果、パブリックコメントを踏まえた修正は行わず、 別紙のとおり最終案とします。

【意見募集結果】

案 件 名	帯広市地域公共交通計画(原案)		
募 集 期 間	令和 5 年 6 月 12 日 (月) ~ 令和 5 年 7 月 11 日 (火)		
意 見 の 件 数 (意見提出者数)	1件(1人)		
意見の取り扱い	修正	案を修正するもの	件
	既記載	既に案に盛り込んでいるもの	件
	参考	今後の参考とするもの	1件
	その他	意見として伺ったもの	件
意見の受け取り	持参		1人
	郵送		人
	ファクス		人
	電子メール		人

【意見等の内容】

市民の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
高齢化が進む社会において、自家用車に頼らず行きたいところに行けるような公共交通を確保することが大切と考える。特にバス路線網、交通モードの連携、交通結節点の充実、わかりやすい情報発信が重要で、利便性が高くなれば利用者も増えてくると思う。そのためには、行政がバス・タクシー会社との調整機能を担いながら、バス事業者の相互乗り入れや共同運行、タクシーとの乗り継ぎなどきめ細やかな交通網の検討を進めてもらいたい。	1	【参考】 高齢者をはじめとする市民や来街者など、誰もが利用しやすい公共交通サービスを確保することは、安全・安心で快適に暮らし続けることのできるまちづくりの観点から重要であると認識しています。 計画の施策に掲げる取り組みを進めるにあたっては、交通事業者をはじめとする関係を関の相互協調・連携が重要であり、そのの大めには行政が関係者間の調整をしまずの趣旨は、計画を進める上での参考とします。

【案件の最終案】

別紙のとおり